

## 令和8年度 調布市一般会計補正予算（第1号）の概要

## 本補正予算の概要

本補正予算（第1号）は、歳入歳出予算補正、繰越明許費設定で構成。  
本歳入歳出補正予算の特徴点としては、

- (1) 最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付
- (2) 都支出金を活用した事業の実施
  - ① 高齢者のデジタルデバイド解消に向けたスマートフォン購入助成事業
  - ② 民生委員・児童委員の活動費の増額
- (3) 介護従事者・障害福祉従事者の処遇改善

□歳入歳出予算補正 補正予算規模 **4億9100万円余**

令和8年度当初予算 1191億7000万円 → 第1号補正後予算 1196億6100万円余

(1) 最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加支給 **合計3億8600万円余**

平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決への対応が国から示されたことから、生活保護費等を追加支給（令和8年9月以降の支給を予定）

★保護受給中世帯 2億500万円余（約2700世帯）

★保護廃止世帯 1億2900万円余（約1700世帯）

（国から配布された算定ツールで試算した金額（1世帯当たり7万6000円））

★支給事務費 5100万円余

※財源は、給付費：国3/4・市1/4、事務費：国10/10

(2) 都支出金を活用した事業の実施 **合計5400万円余**

① 高齢者のデジタルデバイド解消に向けたスマートフォン購入助成事業 都10/10 2000万円

★スマートフォン購入助成費 1740万円（3万円×580人）

★事務費 200万円余

② 民生委員・児童委員の活動費の増額 都10/10 3400万円余

★1月当たり2万円増額（参考：4月時点の委員数145人）

(3) 介護従事者・障害福祉従事者の処遇改善 **合計5000万円余** ※市負担なし

令和8年度報酬改定による介護従事者・障害福祉従事者の処遇改善への対応として、市が設置する施設への委託料等を増額

なお、報酬改定は6月からであるが、令和7年12月から令和8年5月までは都支出金による対応

★介護施設分 2800万円余

★障害者施設分 2100万円余

□繰越明許費設定 1事業

分譲マンション耐震診断助成金